



2022年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社ウチヤマホールディングス

代表者名 代表取締役社長 山本 武博

(コード番号：6059、東証スタンダード市場)

問合せ先 総 務 部 長 川上 哲 緒

(TEL. 093-551-0002)

第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月12日に公表の2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異

(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,628	△200	△156	△75	△3.91
今回の実績値 (B)	13,253	△410	△167	△66	△3.43
増減額 (B - A)	△374	△209	△11	9	
増減率 (%)	△2.8	—	—	—	
(参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	11,456	△272	△47	△514	△26.61

2. 差異が生じた理由

介護事業及びカラオケ事業において、緊急事態宣言等の解除による人流増加と売上高の持ち直しを見込んでおりましたが、一時的な回復は見られたものの、2022年7月からの新型コロナウイルス感染症第7波拡大の影響を受け、介護事業では介護施設の新規入居者様の受入れ時期の遅れが生じたこと、また、カラオケ事業においては外出及びイベントの自粛が広がったため、集客が落ち込んだことなどから売上高が予想を下回りました。

そのため、原材料並びに労務費等のコスト低減策を講じて参りましたが、売上高減少分を補うまでには至りませんでした。

それらの結果、営業利益、経常利益共に計画を下回る実績値となりました。

なお、2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました予想数値に変更はありません。今後、業績予想を修正する必要がある場合には速やかに公表いたします。

以上